

第11回 町田市医療・介護・福祉研究大会「アクティブ福祉 in 町田'17」

実践・研究発表 発表者募集要項

---

1. 開催日時 2017年11月8日(水) 10:30~17:30(予定)  
発表時間 10:45~17:30(予定)
2. 会場 町田市文化交流センター 5・6階(発表会場は6階ホール)  
町田市原町田4丁目1番14号 電話 042-710-6611
3. 開催目的 (1) 日頃の実践の成果を発表し医療・介護・福祉サービスの質の向上につなげる。  
(2) 職員の自己啓発を支援し、魅力のある職場作りにつなげる。  
(3) 会員相互の互惠と共に、市民・関係団体とのネットワーク化につなげる。  
(4) 町田市内養成学校の参加等による介護人材の育成につなげる。  
(5) 高齢者サービスの正しい理解の促進につなげる。
4. 募集内容 日頃の実践・研究の発表。利用者サービス向上の取り組み、医療・高齢者福祉・地域福祉に資する取り組みであればご自由にご応募ください。また、共同研究発表も可能です。パワーポイントを使用し、1発表あたり15分で研究内容を発表します。
5. 応募資格 (1) 町田市介護サービスネットワーク会員施設・事業所の職員  
(2) (1)の施設・事業所で活動しているボランティアの方、ご家族の方  
(3) 町田市近隣の専門学校、大学の学生  
(4) 町田市内介護保険事業所団体及び専門職能団体会員職員  
(5) 行政、医療・社協関係団体
6. 発表題数 20題(予定) 1題15分(発表10分、質疑応答2分、入れ替え3分)
7. 選考基準 下記の選考基準に基づき、提出された「発表申込書」をもとに実行委員会で選考いたします。  
(1) 医療・介護・福祉のサービス向上のために取り組んでいるか。  
(2) 高齢者福祉、地域福祉の向上のために取り組んでいるか。  
(3) 自らが自発的かつ主体的に取り組んだ内容であるか。
8. 費用 参加費1,000円(当日冊子代)につきましては、発表いただく各自のご負担となります。  
あらかじめご了承ください。なお、学生は無料となります。

## 9. 注意事項

- (1) ご利用者様等、個人のプライバシーが侵害されることのないようご注意ください。
- (2) 研究発表における動画の使用については、適正な発表が出来る限りの配慮をさせていただいておりますが、会場機材の関係上、動画の再生が不可能な場合がございます。予めご了承ください。
- (3) 町田市長賞、審査員賞、福祉教育奨励賞の選考対象は、未発表のものに限らせていただきます。(法人・学校内発表を除く)

## 10. 応募方法及び発表までの流れ

期日	流れ	注意点など
7月28日(金) 《必着》	実践・研究発表への応募	発表申込書をFAXまたはEメールにてお送りください。
8月10日(木)	決定通知発送	
8月31日(木)	抄録の提出	抄録(様式2)をEメールお送りください。赤字を黒にして記入してください。
9月1日(金)	開催要項発送 (研究大会への申込み)	発表者も研究大会への申込みを期日までにしてください。
10月27日(金)	発表データの送付	当日使用するデータをCD-R又はEメールでお送りください。《締切厳守》
11月8日(水)	研究大会において発表	発表時間前にオリエンテーションを行いますので、必ずご参加ください。発表は1題あたり15分(発表10分、質疑応答2分、入替3分)です。

### 実践・研究発表の応募方法について

- ・「実践・研究発表申込書《様式1》」に漏れなくご記入いただき、7月28日(金)必着でFAXまたはEメールにてお送りください。
- ・ご提出いただいた申込書が届きましたら、事務局よりメールにてご連絡をいたします。もし、連絡がない場合は事務局までご一報ください。

### 抄録の記載・提出方法について

- ・抄録(様式2)は、「実践・研究発表申込書」受領後に、申込書に記載されたメールアドレスにお送りします。
- ・抄録のフォント、文字の大きさ(ポイント変更)、余白の変更は行わないでください。
- ・A4用紙1枚にまとまるように各項目を漏れなく入力してください。
- ・締め切りは**8月31日(木)**です。必ずEメールに添付してお送りください。
- ・事務局では、抄録の内容に関するチェックは行っておりません。校正を済ませた上でご提出ください。
- ・ご提出いただいた抄録が届きましたら、事務局よりメールにてご連絡をいたします。もし、連絡がない場合は事務局までご一報ください。

### 発表データの送付について

- 発表データは、10月27日（金）必着でEメールに添付してお送りください。  
容量等の事情により、Eメールでの送付ができない場合は、CD-RまたはUSBメモリー等でご提出ください。
- アプリケーションはMicrosoft power point2010以上で作成して下さい。それ以外のバージョンですと不具合が生じるため不可とします。  
※発表当日使用するアプリケーションは、Microsoft PowerPoint 2013です。
- **動画や音声データ**を使用される場合は、**事前に必ず事務局にご連絡ください。**昨年度、当日に音が入っていることが分かり、本番で音無しになったことがありました。動画や音声データの事前再生確認については万全を期してはおりますが、機器の性質上、発表当日に不具合が生じる可能性がございます。ご了承のうえご使用ください。  
※動画ファイルの形式は、PowerPointに埋め込み方式、又は、リンク方式、何れも、Windows Media Playerで再生可能な拡張子「WMV形式」で作成して下さい。  
他のファイル形式（AVI形式、MPEG形式、その他）で作成された場合はご相談ください。
- 発表データを送付する際には、標題に「アクティブ福祉in町田17」と明記してください。
- 10/27以降のデータの差替えは受け付けておりませんので、ご注意ください。
- その他、ご不明な点等がございましたら事務局までお問い合わせください。

### 11. 申込み・送付先（問合せ先）

一般社団法人町田市介護サービスネットワーク

町田市介護人材開発センター 事務局

〒195-0074 東京都町田市山崎町2055-2 C-111

電話：042-851-9578 FAX：042-851-9579

Eメール：[info@machida-kjkc.jp](mailto:info@machida-kjkc.jp)

ホームページ <http://machida-kjkc.jp/>

## アクティブ福祉in町田 '17 発表テーマ参考例

<p style="text-align: center;"><b>テーマ1</b></p> <p style="text-align: center;"><b>食事・栄養・口腔ケア</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経口維持、移行の取組</li> <li>・栄養ケア・マネジメントの効果</li> <li>・ソフト食への取り組み</li> <li>・新調理システムの取組</li> <li>・配食・会食・調理への楽しみ 等</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>テーマ2</b></p> <p style="text-align: center;"><b>人材育成</b></p> <p style="text-align: center;"><b>人材確保への取り組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護のやりがいと喜び</li> <li>・実習生への取り組み</li> <li>・魅力のある職場作りに向けて</li> <li>・外国人介護士受入 等</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>テーマ3</b></p> <p style="text-align: center;"><b>ケアの質の向上</b></p> <p style="text-align: center;"><b>個別ケア・ユニットケア</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存施設のユニットケア</li> <li>・排泄介助のあり方</li> <li>・個室について</li> <li>・虐待防止への取り組み 等</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>テーマ4</b></p> <p style="text-align: center;"><b>ケアの質の向上</b></p> <p style="text-align: center;"><b>認知症ケア</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症理解への取り組み</li> <li>・様々な療法への取り組み</li> <li>・家族への支援</li> <li>・他問題ケースへの対応 等</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>テーマ5</b></p> <p style="text-align: center;"><b>医療連携・ターミナルケア</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ターミナルケアの実践に向けて</li> <li>・訪問診療、医療機関との連携</li> <li>・医療依存度の高い方の対応</li> <li>・感染症対策 など</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>テーマ6</b></p> <p style="text-align: center;"><b>アクティビティ、リハビリテーションの実践</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクティビティの実践</li> <li>・訪問診療、医療機関との連携</li> <li>・医療依存度の高い方の対応</li> <li>・感染症対策 等</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>テーマ7</b></p> <p style="text-align: center;"><b>ケアプラン・相談援助</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別ケアに向けたケアプラン</li> <li>・面接技術向上に向けた取り組み</li> <li>・自立へケアプラン</li> <li>・施設・在宅でのプランとモニタリング 等</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>テーマ8</b></p> <p style="text-align: center;"><b>地域・ネットワーク</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との連携について</li> <li>・地域資源としての事業の役割</li> <li>・ボランティアの組織化</li> <li>・地域のニーズの把握 等</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>テーマ9</b></p> <p style="text-align: center;"><b>コンプライアンス</b></p> <p style="text-align: center;"><b>リスクマネジメント</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリ・ハットの活用について</li> <li>・事故防止について</li> <li>・安定した事業運営への取り組み</li> <li>・危機管理への取り組み 等</li> </ul>

**町田市医療・介護・福祉研究大会「アクティブ福祉 in 町田'17」  
実践・研究発表申込書**

※2017年7月28日(金)までにお申込み下さい

申し込みEメール先: Eメール: [info@machida-kjkc.jp](mailto:info@machida-kjkc.jp)

必ず、件名には「アクティブ福祉 in 町田'17発表申込書」とお書き下さい。

発表テーマ (主題・副題)			
発表内容 (概要をまとめてください。)			
(ふりがな) 発表者氏名			
発表者所属		職 種	
施設種別 番号を○で囲んで ください	1. 訪問介護 2. 訪問看護 3. 訪問リハ 4. 通所介護 5. 通所リハ 6. 特定施設 7. 小規模多機能 8. グループホーム 9. 居宅介護支援 10. 介護老人福祉施設 11. 介護老人保健施設 12. 介護療養型医療施設 13. 医療機関 14. 高齢者支援センター 15. その他( )		
法人名			
施設・事業所名			
住 所	〒 _____		
T E L		F A X	
E-mailアドレス			
発表希望時間帯	ご希望の発表時間帯がございましたら、ご記入ください。なお、ご希望に添えない場合もございますので、その際はご相談させていただきます。 [                      ]～時頃を希望する [     ]どの時間帯でも可能		
その他・通信欄			

		主題：(必須) 発表の主旨が伝わる題名をつけて下さい。	
		副題：(必須) 主題を補足する意味合いでお考え下さい。	
キーワード1：(必須)		キーワード2：(任意)	
事業所種別・名称	(必須)		
発表者：(必須) 代表者1名		アドバイザー：(任意) 氏名	
共同者：(任意) 氏名			
電 話：(必須)		e-mail：(任意)	
FAX：(必須)		URL：(任意)	
今回の発表の事業所 やサービスの紹介	(必須) 所在地、施設概要実サービスに関する説明等を記入してください。		

<p>《1. 研究前の状況と課題》 (必須) 問題提起の部分です。この部分には、なぜこの研究をすることになったのか、その時の状況や、きっかけとなった出来事等を具体的に記入してください。具体的に記入することで、聴者の興味を引き、聴者が自身と比較して共感を得ることができます。非常に重要な部分です。</p> <p>《2. 研究の目標と期待する成果・目的》 (必須) 研究を始めるにあたって、当初の目標設定の部分です。研究前と比較して、どのように状況が変化、改善して欲しいと考えたのか、または、研究の成果として期待したこと等を具体的に記入してください。仮説と捉えても構いません。</p> <p>《3. 具体的な取り組みの内容》 (必須) 取り組んだ内容と経過を具体的にする部分です。記入の仕方に指定はありませんが、次の点を盛り込むとわかりやすくなると思われます。</p>	<p>《4. 取り組みの結果と考察》 (必須) 左記に取り組んだことで得られた具体的な結果と、その評価を記入する部分です。数値化できるものは極力、具体的な数値を記入してください。また、ご利用者の反応や他者からの評価等も積極的に記入してください。</p> <p>《5. まとめ、結論》 (必須) 研究や取り組みのまとめを記入してください。また、振り返りとともに、今後の展望など発展的な考察を記入するとよいでしょう。</p> <p>《6. 倫理的配慮に関する事項》 (必須) 本大会において研究発表を行う際には「倫理的配慮」に基づくこと、つまり人権尊重や個人情報保護、著作権等への配慮が求められます。研究発表における倫理的配慮を明らかにするため、抄録内においてin東京の例を参考に、倫理的配慮に関する一文を記述してください。</p> <p>《7. 参考文献》 引用文献や参考文献がある場合は、著書や論文名などを正確に記入してください。 例：著者名(出版年)タイトル 発行</p>
--	---